



社会福祉法人 アス・ライフ



伝書鳩

2026 新春号

TEL 083-902-6630

FAX 083-902-6664

E-mail : swc-us@wit.ocn.ne.jp

謹んで新春のお喜びを申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、利用者の皆さま、ご家族、地域の皆さま、そして関係機関の皆さまより、温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。皆さまのお力添えにより、私たちの事業所は大きな事故もなく一年を終えることができました。改めて深く感謝申し上げます。

本年、令和8年は 丙午（ひのえうま）の年にあたります。丙午は“陽の気が大きく伸び、勢いが増す年”とされ、新たな挑戦を進め、物事を前向きに発展させるエネルギーに満ちた干支といわれています。この一年が、私たちの事業にとっても、成長と前進を象徴する節目となるよう願っております。

一方で、福祉介護サービスを取り巻く環境は依然として大きな変化の中にあります。高齢化の進展、人材確保の課題、生活困難層の増加、そして多様化する支援ニーズなど、私たちが向き合うべき課題は多岐にわたります。こうした状況だからこそ、私たちの原点でもある“当たり前が当たり前に出る社会”の実現に向けて、利用者の皆さま一人ひとりに寄り添い、安心と尊厳を守る支援を大切にしながら、新たな気持ちで取り組んでいきたいと思えます。

本年は、支援の質の向上に加え、職員が意欲を持って働ける職場づくりにも一層力を注ぎます。職員の心身の健康を守り、学びと成長の機会を整えることが、利用者の皆さまへのより良いサービス提供につながると確信しております。また、地域との連携も強化し、誰もが安心して暮らせる地域福祉の実現に寄与してまいります。

丙午の年らしく、活気と前進を大切にしながら、職員一同力を合わせて一年を歩んでまいります。本年が皆さまにとって健やかで希望に満ちた一年となりますよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

理事長 藤田 英二



参考：この機関紙は当法人ホームページ(<https://us-life.jp>)にカラー掲載しています。



各センターから今年の抱負

○生活介護・生活訓練事業所 アス・ライフ 管理者 臼井 勝利

新年あけましておめでとうございます。

当事業所も22回目の新春を迎えることになり、これも偏にご利用者様やご家族様のご理解とご協力、ご指導があつてのことと実感、感謝致してしております。昨年も季節行事を計画し、ご利用者様に楽しんでいただける催しを行いました。アスポッチャ大会や夏祭り、ハロウィンイベントやクリスマスイベント等、利用者様と一緒に創作しながらの企画開催でした。また近年まれにみるインフルエンザ流行で、当事業所ご利用者様やご家族様にも大変な思いをされたことでしょう。季節の変化での体調不良や感染症予防を含め、安全安心な事業所運営を例年以上に取り組んでまいります。令和8年も地に足をつけ、正しく確実に前進できるよう切磋琢磨し、ご利用者様、ご家族の皆様が安心してご利用いただける生活介護と生活訓練事業を進めて参ります。



嬉しい特別寄稿 『うれしいニュースデス』

全国障害者スポーツ大会「わた SHIGA 輝く 2025」が10/25～10/27の3日間、滋賀県で開催されました。利用者の山本 均さんがポッチャ競技に出場され、前回、栃木大会のリベンジを見事果たされ金メダルを獲得されました。

日頃の地道な練習の成果が発揮された大会でした。

おめでとうございます！



○就労支援事業所 アス・ワーク 管理者 梅田 和平

明けましておめでとうございます。

昨年4月より、就労継続支援事業所B型（定員20名）の単独事業所として新たにスタートをすることができました。次のステップへ移行される利用者の出入りもありましたが、大雨・台風などの大きな災害や作業での熱中症や怪我もなく、異常気象や事件等、連日様々なニュースが流れていますが、利用者さんは安定した状態で作業に従事することができました。屋外作業（一般家庭・官公需）、3企業（大熊工業・ケイズプランニング・杉山製機）からの請負（室内）作業、2企業（サンデー西京・ほっぷ）からのポストティング作業と様々な作業がありますが、職員の支援の下、効率よく順調に行えています。

今年4月には新卒の利用者が2名利用される予定もあり、新たな気持ちで支援者（職員6名）一同協同し、利用者さんが安心して安定した作業ができる環境づくりに尽くしていきたいと思えます。

外作業（法人本部近くの酒造屋さん）



ツイスト線のテープ巻き（大熊工業）



ポストティング（サンデー西京・ほっぷ）折込・配布



梱包作業（ケイズプランニング）



○放課後等デイサービス なかぞのフォア・アス 管理者 中村 堅一

新年、明けましておめでとうございます。

なかぞのフォア・アスが富田原町へ移転となってから早いもので一年半経ちました。新施設になって取り組める活動も増え、活気溢れる毎日を子どもたちは過ごしています。

昨年4月から13名の新規利用者を迎え、日々の活動の中でたくさんの経験を重ねながら成長されています。おやつやお昼ご飯の調理活動や電車に乗って初詣や外食に出かけたり、身障者センターのプール利用、子どもたちが企画を考えてくれたハロウィンイベントやお楽しみ会と行事を通じてたくさんの笑顔を見ることができました。

本年度も子どもたちの成長の支援、安全と健康の配慮をしつつ、職員一同取り組んでいきます。本年もよろしくお願いいたします。



○放課後等デイサービス おおいち・みらいフォア・アス 管理者 宮崎 美和

(おおいちフォア・アス)

新年あけましておめでとうございます。子どもたちや保護者の皆様に支えられながら、おおいちフォア・アスは10年目のお正月を迎えました。

今年も子どもたちが安心して過ごせるような環境を整えるとともに、いろいろな経験を通してできたことや頑張ったことが子どもたちの成長に繋がっていくようにサポートしていきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



目指すは
大谷翔平



お花の石鹸作り
お手伝いしたよ



桜がきれい

ゆっくり慎重に



真剣勝負!



パソコンを使ったクイズ作成から
司会進行まで
全て一人で考えてくれました



おおいち
のど自慢



ロボット完成



今年も縁日楽しかったね
お店屋さんも頑張りました



(みらいフォア・アス)

新年、明けましておめでとうございます。

今年も無事正月を迎えられて大変嬉しく思っております。昨年は気候の良いときにはきらら博記念公園や丸田王国などへ出かけてしっかり身体を動かし、暑い季節には身障センタープールを満喫し、萩へのおでかけや外食、TYS の見学等いろいろな活動を楽しまれました。子どもたちの笑顔を見てこちらも自然と笑顔になる、そんな良い1年でした。

毎年この時期はインフルエンザの流行するタイミングであり、今年度も多くの場所で感染が広がっている話を耳にしています。今のところ元気に来所されている子どもたちが多いですが今後も感染症の対策はしっかりと行い、子ども達と一緒に寒さの厳しいこの季節を乗り越えていきたいと思ひます。



○通所介護事業 大市デイサービスセンター 管理者 武安 あゆみ

新年あけましておめでとうございます。

昨年もあっという間に一年が過ぎ、新年を迎えることになりました。来所される利用者様に「充実している証拠」とよく言われますが、振り返ってみると、慌ただしい毎日の中でも喜びを見つけ、一緒に楽しく過ごしていた自分を思い出しました。大市デイの職員は、何をどのようにしたら利用者様に喜んでもらえるのだろうと常日頃から考え、相談しています。想像と違うこともあります。次に生かそうとする力を持っています。今年も利用者様の事を第一に考え、一年経って振り返ったときに「一緒に楽しく過ごせた」と思えるよう頑張っていきたいと思えます。



○訪問介護事業 アス・ヘルパーステーション (兼)管理者 武安 あゆみ

新年あけましておめでとうございます。

昨年 4 月から管理者をしております武安です。右も左も前も後ろも分からない状態で管理者になり、皆様にご迷惑をお掛けする場面が多々あったと思います。少しずつ制度を学び、安心してもらえるよう頑張っています。2026 年の午年は「丙午」にあたるそうです。情熱や勢いが高まり、大きな飛躍のチャンスとなるパワフルな年とされています。アス・ヘルパーステーションも大きく飛躍できるよう頑張っていきたいと思えます。

本年も宜しくお願ひ致します。

